

しえんだより



おはなししター!
No.4



2024年も残りわずかとなりました。今年はどうのよな1年だったでしょうか。
今回のしえんだよりでは、小学部・中学部の居住地交流の取り組み報告と、
あまり知られていない自立活動室の紹介をさせていただきます。

えびな支援学校
連携支援グループ
相談支援チーム
令和6年12月20日(金)



居住地交流についての取り組み報告

今年度実施した居住地交流の内容について一部紹介します。本校と交流校の教員が打ち合わせを重ね、
授業内容などを検討しています。インクルーシブ教育推進の一環として、本校の教育相談コーディネーターや
担任が交流校へ出向き、出前授業を行うこともあります。

綾瀬市立綾瀬小学校

特別支援学級の授業に参加しました。

- 自己紹介(一人ひとり順番に)
- うた「にじ」(綾瀬小学校の児童の皆さんが歌ってくれました)
- ボッチャ・・・2チームに分かれて、試合をしました。
- ゲーム「3時のおやつ」・・・掛け声に合わせて3種類のポーズをとりました。

<居住地交流 実施状況>※2学期まで
小学部:20校22名⇒25回実施
中学部:14校20名⇒21回実施

厚木市立厚木第二小学校

特別支援学級の音楽と図工の授業に参加しました。

- 音楽・・・うた(歌詞に合わせて、色をタッチ)、ハンドベル演奏、じゃんけん列車
- 図工・・・ハロウィンカード作り(下絵や文字をなぞって色をつける、マスキングテープを貼るなど)

海老名市立柏ヶ谷中学校

柏ヶ谷中学校区小中合同行事に参加しました。

- 怪獣狩りゲーム
- じゃんけん列車
- ボール送り
- パラバレーン



もっと詳しく活動内容や雰囲気を知りたい!
こんな授業に参加してみたい!などなど
ご質問がありましたら、ぜひ担任や相談支援
チームまで、お声がけくださいね。

自立活動室の紹介

えびな支援学校には、「自立活動室」と呼ばれる教室があります。一般の教室では使用できない「感覚統合遊具」があったり、床一面にマットが敷かれていたりという配慮がされています。

日頃目にする機会も少なく、授業参観などでもあまり使用されていない教室ですので、今回紹介したいと思います。



感覚統合遊具

自立活動室の天井には遊具が吊り下げられるよう、金具が取り付けられています(左の写真)。授業ではその金具に感覚統合遊具を吊り下げて使用します。取り付ける感覚統合遊具は、担任の先生が各児童生徒に経験してほしい感覚を考え、選んで使用しています(中央の写真、右の写真)。



自立活動物品

自立活動室には感覚統合遊具以外にも様々な物品があります(全体の一部を保管)。パラシュート(左の写真)やシーツブランコ、バランスボール(右の写真)やピーナツバルーンなど、自立活動室や各教室、体育館で使用しています。



その他

・事故防止のため、遊具に応じて体重制限を設けたり、壁への衝突や床への落下に備えてマットを使用して対応しています。毎日消毒と清掃を行い、衛生面に配慮しています。